

# がんセンターNEWS

Aichi Cancer Center News

第 36 号

平成23年4月1日発行

発行

愛知県がんセンター

Tel. 052-762-6111(代)

## 病院長からのあいさつ

季節は巡り、木々は萌黄色となりました。がんセンター中央病院も、新入職員の若いエネルギーと瑞々しい感性を得て、更なる発展に向けて動き始めました。今年度は外来化学療法センターの実施設計から着工、新しいリニアックの導入など病院の充実に向けた事業が続きます。

二人に一人はがんに罹る今日、がん克服に対する社会的関心はますます高まっております。その要請に応じて、安全・安心かつ高度ながん医療を提供することが私たちの使命です。一人ひとりが与えられた役割を果たし、専門病院としての存在感をより一層高めて行く必要があると考えています。



常に患者さんの視点を持ち続け、がんセンターで診てもらってよかったという声に満ちた病院となるように職員一同全力を尽くしてまいりますので、今後も温かいご支援をよろしくお願い申し上げます。



病院長

篠田 雅幸

## 新任医師の紹介



遺伝子病理診断部 村上 善子

名古屋大学医学部附属病院病理部より赴任して参りました。患者さんの病変部から採取された組織を、良性かあるいは悪性かを最終診断する外科病理学を専門としております。患者さんとは直接接する機会のない病理医ですが、責任の重さを日々感じつつ、病理診断の正確さを追及していきたいと考えております。



乳腺科部 近藤 直人

2011年1月より名古屋市立西部医療センター城北病院から愛知県がんセンター中央病院乳腺科に着任いたしました。乳がんの治療は、薬剤、手術なども含めそれぞれの患者さんで大きく異なります。それぞれの女性に最も効果の期待できる、さらに不安を少しでも軽減できるような医療を努めていきたいと考えております。



婦人科部 広沢 友也

出身地である半田市立半田病院、名大病院を経て着任しました。また愛知県がんセンター研究所腫瘍免疫学部において卵巣がんなどにおける腫瘍免疫について研究もしていました。患者さんによく理解、納得していただいた上で、良質な医療を提供できるよう心がけています。

## 悪性中皮腫の新規がん抑制遺伝子の同定

研究所からの報告

—分子腫瘍学部— 関戸好孝

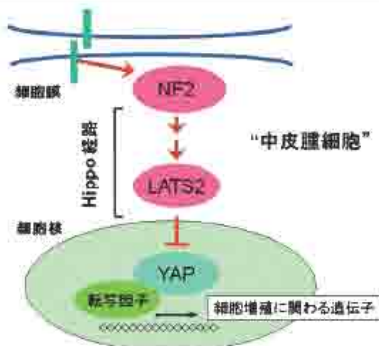
分子腫瘍学部では、アスベスト曝露が原因で発症する悪性中皮腫の研究に取り組んでいます。

私たちは悪性中皮腫のゲノムDNAを詳細に解析し、「LATS2」(ラッツ2)と呼ばれる遺伝子が中皮腫の約20%に不活性化していることを見出し、中皮腫の新規がん抑制遺伝子であることを明らかにしました。LATS2は細胞の増殖をコントロールする大切なタンパク質で、「細胞が十分に増えたので、これ以上増殖する必要はない」という刺激を伝える重要な役割を担っていると考えられます。LATS2が関わるシグナル伝達系はHippo (ヒッポ) 経路と呼ばれていますが、この経路全体としては悪性中皮腫の約80%で異常が認められ、中皮腫の発症に重要な原因であることがわかりました。私たちが今回発見したLATS2遺伝子異常を元に、悪性中皮腫に対する新たな診断法・治療法につながるよう、さらに研究を進めていきたいと考えています。



分子腫瘍学部長

関戸 好孝



LATS2遺伝子は細胞膜から伝わる増殖抑制シグナルを伝え、YAPと呼ばれる分子を制御して、細胞の増殖に関わる遺伝子の転写をオフします。



当部で樹立した中皮腫細胞株の顕微鏡像。LATS2遺伝子の異常が認められました。

## スタッフの紹介

### 「新人看護師研修制度について」

## 看護部



演習場面:患者さんの安全な移動について

平成21年7月の保助看法及び人材確保法の改正により、平成22年4月から新人看護師の臨床研修が努力義務になりました。看護部では4年前から準備を進め、厚労省の提示するガイドラインを参考に、がん専門病院の看護師として習得すべき内容を精選し実地指導をしています。新人看護師が職場に適應できるようスタッフ全員で育てています。尚、新人は1年間名札にひよこシールをはっています。



中央病院からの報告

## がんセンターにおける集中治療

—集中治療部— 波戸岡 俊三



集中治療部長

波戸岡 俊三

当院の集中治療部はテレビドラマ『ドクターヘリ』に出てくる病院と異なり、脳卒中・心筋梗塞などの救急患者が外部から入室することはありません。術後の集中管理、骨髄移植の管理、入院患者急変時の全身管理を主に行っています。

平成21年度では1,057名が集中治療部に入室し、質の高い看護・医療を提供しています。例えば、食道がん手術では専門的口腔ケア、免疫栄養、インスリンによる血糖コントロール、術後創感染予防のための高濃度酸素投与など科学的根拠に基づいた管理を行っています。

また、肺炎などの人工呼吸器管理では、呼吸サポートチーム(RST)が積極的に関与しています。チームは医師、集中ケア認定看護師、臨床工学技士、理学療法士の多職種からなっています。

これらのチーム医療を通して、われわれは集中治療部へ入室した患者さんの死亡率ZEROを目指し、最新で最良の医療を提供できるように研鑽しています。



集中治療室内



集中治療部スタッフ一同

### ◆ 診察医の紹介 ～内視鏡部～

内視鏡部では食道、胃、大腸といった消化管がんの内視鏡診断および治療を中心に行っています。最近では画像強調観察を用いた微細血管粘膜模様診断を取り入れ、かつては指摘できなかった病変をより早期に詳しく診断しています。治療では早期がんに対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)を積極的に行い、以前は手術が必要であったような病変も適応としています。また、進行がんに対する化学療法も最新のエビデンスに基づき行なっています。



近藤 真也 医長

丹羽 康正 部長

田近 正洋 医長

平成23年3月23日時点での4月1日以降の中央病院外来診療担当一覧です。

最新の診療表はホームページ <http://www.pref.aichi.jp/cancer-center/> をご覧ください。

受付時間：午前8時30分から午前11時30分まで

(自動再来受付機) 午前8時から午前11時30分まで

主な診療案内

診療科	月	火	水	木	金
総合初診	波多野	樋田	山雄	森島	丹羽
消化器内科	山雄(初診) 近藤・今岡・原	山雄(初診) 水野(伸)・丹羽 田近	山雄(初診) 田近・原・脇岡	丹羽(初診)・今岡 脇岡・水野(伸)(SO) 近藤・田近(SO)	田近(初診)・原 脇岡(SO)・水野(伸) 田中・近藤(SO)
呼吸器内科	吉田(公)(初診) 堀尾(秀)(再診)	樋田(初診) 吉田(公)(再診) 朴(稔)(初診・再診)	清水(洋)(初診) 樋田(再診)	堀尾(秀)(初診) 清水(洋)(再診) 朴(稔)(初診・再診)	(交代制) 樋田・堀尾(秀)・吉田(公) 清水(洋)・朴(稔)(初診)
循環器	波多野			波多野	
血液・細胞療法	山本(初診) 田地(再診)	木下(初診・再診) 山本(再診)・大野(随時) 小野田(再診)・森島(SO)	田地(再診) 森島(SO) 木下(初診・再診)	木下(初診・再診) 山本(再診)	田地(初診) 小野田(再診)
薬物療法	室・設楽	宇良・高張	室・高張(予約のみ)・設楽	宇良・近藤(千)	室・高張・設楽
頭頸部外科	長谷川(初診) 花井	鈴木	長谷川(初診) 兵藤(午前のみ)	小澤(初診) 平川(第1・3予約のみ) 花井(第2・4予約のみ)	平川 長谷川(初診)
形成外科	兵藤(伊)・神山	兵藤(伊)	兵藤(伊)	兵藤(伊)	
呼吸器外科	福井	光富(予約のみ) 福井	伊藤(志)	光富・波戸岡 福井	光富・波戸岡 伊藤(志)
乳腺科	藤田(初診)・澤木(正)(再診) 岩田(SO)	岩田(再診)・服部(再診) 藤田(再診)・近藤(初診)	岩田(SO)・服部(初診) 堀尾(再診)・近藤(再診)	岩田(初診)・藤田(再診) 澤木(正)(再診)・近藤(再診)	岩田(SO)・服部(再診) 堀尾(再診)・藤田(再診)・澤木(正)(初診)
消化器外科	小森(康司) 伊藤(誠)(第1・3・5) 三澤(第2・4)・安部	金光・三澤 千田(皮膚科診察室)	小森(康司)・伊藤(友) 清水(泰)・二村 山村(SO)(第3)	佐野・伊藤(誠) 石黒・安部 篠田	植村(皮膚科診察室) 安部(SO)・篠田
整形外科	杉浦・山田・濱田	杉浦	山田		杉浦・山田
泌尿器科	林(宜)(初診)・小倉 脇田(予約のみ)		小倉(初診)・脇田 林(宜)(午後予約のみ)		脇田(初診)・林(宜) 小倉(予約のみ)
婦人科	吉田(憲)(初診)	中西(初診) 河合(要)(初診) 広沢(初診)	河合(要)(初診)	中西(初診) 吉田(憲)(初診) 河合(要)(初診)(第1・3・5)	中西(初診) 広沢(初診)
放射線診断科	稲葉(初診)・井上		稲葉(初診)・山浦	佐藤(洋)	稲葉・加藤
放射線治療科	古平(初診)・富田(再診) 古谷(再診)	古谷(初診)・古平(再診) 立花(再診)	立花(初診)・古平(再診) 古谷(再診)・富田(再診)	古平(初診)・富田(再診) 古谷(再診)	富田(初診)・古平(再診) 立花(再診)・古谷(再診)
専門外来	リンパ浮腫外来 兵藤(伊)(第2・4)		ペインクリニック 木村(午後のみ)	禁煙外来(予約のみ) 尾瀬・川北・田中・ 伊藤(秀)	リンパ浮腫外来 岩田(博)(第1) 平井(正)(第2・4)

※ 医師名の後の数字は、月の週を表します。 ※ 変更(休診)等がございますので、お電話でご確認ください。  
 ※ 再診予約制：診察券をお持ちの方は、診察予約をしてください。052-764-2911(直通) 午前9時~午後5時(土・日・祝・年末年始除く)  
 ※ (SO)はセカンドオピニオン診療のみ

交通のご案内

地下鉄利用：「自由ヶ丘」②番出口から 徒歩7分

- ◎名古屋・栄から 所要時間：名古屋から約30分  
東山線「藤ヶ丘」行き乗車、「本山」乗り換え、  
名城線「左回り」乗車、「自由ヶ丘」下車。
- ◎金山・栄・大曽根から 所要時間：金山から約35分  
名城線乗車、「自由ヶ丘」下車。

市バス利用：「千種台中学校」下車 徒歩4分

- ◎名古屋駅から 所要時間：名古屋駅から約40分  
基幹2系統「光ヶ丘」または「猪高車庫」行き乗車、  
「千種台中学校」下車。
- ◎星ヶ丘から 所要時間：星ヶ丘から約20分  
星丘11系統「地下鉄自由ヶ丘」行き乗車、  
「千種台中学校」下車。